

令和元年10月17日

令和元年台風第19号の
災害対応に関する要望書

宮城県知事 村井 嘉浩

台風第19号による記録的な豪雨等により、尊い人命が奪われたのみならず、甚大な被害が発生し、既に、激甚災害指定の方針が示されておりますが、国におかれましては、被災者に対する支援、災害復旧事業の早期実施、被災事業者に対する支援等を始め、特に、下記について、特段の御理解と御支援をいただきますようお願い申し上げます。

1 排水機場の機能強化に対する支援

被災した排水機場の復旧について、農村地域の生命・財産を守るため、原状復旧にとどまらない機能強化も可能となるよう支援を行うこと。

2 農家の営農再開に対する支援

浸水・冠水等により被害を受けた農家が、令和2年の営農再開に向けて、種苗や肥料・農薬等の購入や、ごみ除去等に係る経費について支援を行うこと。

3 阿武隈急行線復旧に係る財政支援の拡充

地域鉄道線に対する災害復旧の国の補助率は低率であり、また地域住民のためのバス代行輸送経費も補助対象外のため、国庫補助と自治体負担への特別交付税措置を大幅に拡充すること。